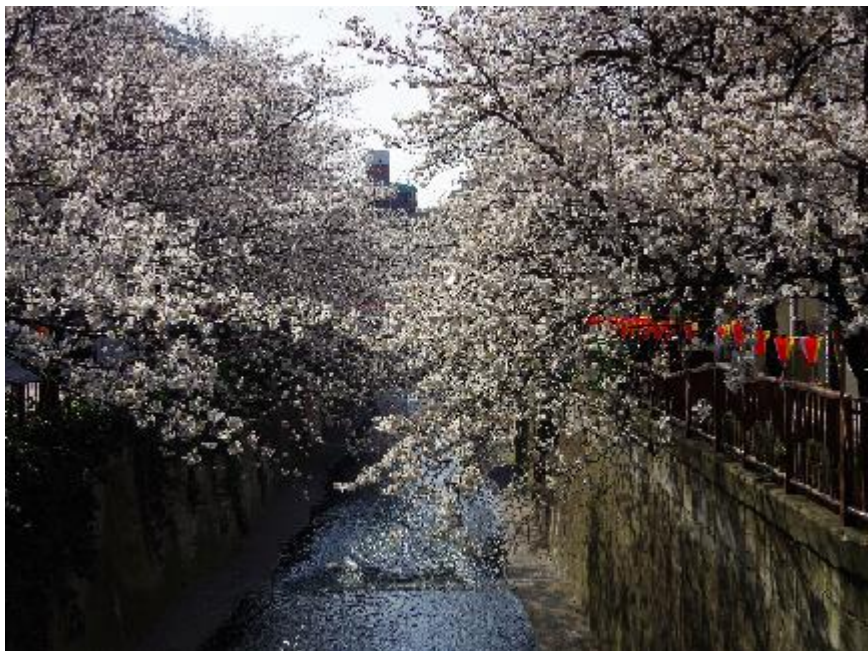


11 地区の紹介

11 地区は目黒区と世田谷区で構成され 23 区の西南部に位置しています。両区とも面積の 4 割近くを住宅地が占め、自由が丘や下北沢といった人気の街があります。最近では中目黒周辺がドラマの撮影で有名になり、目黒川沿いの桜が満開になるころには大変な賑いになります。



目黒川の桜

11 地区の会員数は約 70 名、そのうち地区委員として 10 名が活躍しています。地区委員会は例年 8 回程開催しており、開催施設は東邦大学医療センター大橋病院、三軒茶屋第一病院、東京共済病院、関東中央病院、大脇病院、自衛隊中央病院など地区委員が所属している施設で行われています。地区委員会に参加してみたい、または自分の施設でも開催して欲しい等のご要望があれば E-Mail : area11@tart.jp まで連絡をいただきたいと思います。また、技師会への意見や質問等も大歓迎です。

地区の主な活動ですが、地区研修会を毎年開催する他、例年 2 月と 8 月に情報交換会を開催しています。情報交換会は非会員にも積極的に広報を行い地域交流の場を提供すると共に、開催案内の往復ハガキを用いた会員の近況や意見を集める機会となっています。

平成 23 年から 11 地区で開催した研修会は以下のようになっています。

平成 23 年度 第 11 地区研修会

テーマ : 11 地区チャリティー講演会

「福島原発事故による住民サーベイ派遣報告」

講師 : (社) 東京都放射線技師会学術教育理事 市川 重司 氏

平成 24 年度 第 11 地区研修会 (第 11 回日暮里塾ワンコインセミナーサテライト開催)

テーマ : 「放射線技師の英会話～とっさのひとこと～」

講師 : 河北総合病院 渡辺 真弓 氏

平成 25 年度 第 11 地区研修会

テーマ : 上肢撮影のここがポイント～上肢一般撮影の基本と臨床応用～

春日部市立病院 放射線科長 工藤 年男 氏

11 地区の会員数は団塊の世代と呼ばれる諸先輩方が定年を迎え始めた頃と時期を同じにして減少し始め、数年前まで 100 名近くいた会員が現在は約 70 名となっています。これは若い世代の入会が思うに任せない状況が続いていることの証であり、今後は地区として如何に入会者を増やしていくかが最重要課題と認識しています。日本診療放射線技師会加入が条件となりますが、賠償責任保険や技師籍登録年度内の入会金免除等の特典を最大限アピールし、地区委員一同が一丸となって入会促進に繋がりたいと思っています。

最後に、あまり知られていませんが自衛隊中央病院がある三宿駐屯地は桜の名所でもあります。普段はなかなか敷地内に入ることは出来ませんが、桜の季節には病院前の道路を一般開放して満開の桜を楽しむことができます。ただし、宴会はできません。静かに桜を楽しんで下さい。



自衛隊中央病院前の桜